

Enjoy! the high value proposal Show Room VOL.4

壁面も無駄なく、ホテル・集合住宅用のドアを展示。動かすことはできないが、色や質感を比較参照したうえで、デザインをオーダーすることもできる



入り口付近に展示されたseven doors。7つの商品群を展開する象徴的な存在だ

「A」の文字をデザインした同社のロゴ。エントランスには、ゆるやかな曲線と木製の壁が迎える



シートタイプの内装ドアを扇形に配置したコーナー。引き戸にはソフトクローズやはねがえり防止、閉めたときの照明が漏れない戸シャクリ加工がある

阿部興業A&Kショールーム

東京都新宿区新宿1-7-10
地下鉄丸の内線「新宿御苑前駅」より徒歩1分
OPEN/10時~18時
CLOSE/火曜・水曜・祝日・夏期・年末年始・GW

木製ドアや建具を通して豊かな生活を提案 「開く扉」をモチーフにした体感型ショールーム

阿部興業(東京都新宿区)

阿部興業が本社に隣接するショールームを全面リニューアルし、先ごろオープンした。ほどよく照明を落としたモノトーンの室内に、ドアや建具の木目が映える。円弧の配置が空間を有効活用し、多くのドアの展示を可能にしている。ドアを開く体験もできるショールームとして一新された。



小上がり建具コーナーには夏降子・猫間障子や障子戸を多く展示。カラフルなスクリーン障子はインテリアも高い

阿部清英社長



サムターン防止にも効果のある、玄関ドアの高性能シリンダー。施錠錠を試すこともできる

踏み台としてロフトなどへの簡易な昇降機能を持ったステップ収納。それぞれのパーツは組み合わせが自由に変えられる



引き戸のバーハンドルの見本。実際に握ってみることができる

新宿の喧噪(けんそく)を離れた新宿御苑に近い本社のビル9階に、阿部興業のA&Kショールームがある。エントランスでは7つの扉が迎えてくれる。創立70周年を記念してデザインされた7つの扉「seven doors」だ。同じドアをベースに、それぞれのコンセプトごとに同社の技術やアイデアを盛り込んだ。ショールームには、このseven doorsをはじめ、防火・防音ドア、玄関ドア、内装ドア、建具、造作家具、床・階段等の資材関連の7つの商品群を展開。中でもっとも大きなスペースを占めているのが、各種ドアの展示だ。中央部に円形のコーナー、弧から半円形のコーナーは3カ所にある。内装・玄関ドアや、防火・防音ドアを放射線状に配置。実際に開けて出入りできるように、開閉やハンドルの感触を味わえる。また、木材の質も体感できる。壁際にはドアやハンドルの展示の他、造作家具や建具のコーナーもある。「1985年のショールーム開設以来、住宅の洋風化や需要に合わせて商品を変えてきました。今後もプロだけでなく、一般のお客さんにも触ってもらえるショールームを目指します」(阿部清英社長) 木の機能美や質感にこだわり、商品開発を続けてきた同社。このショールームから、今後も木製建具の可能性を提案する。



造作家具の例。高齢者福祉施設の居室用でシンプルなデザイン

国産の集成材を用いたシリーズの室内ドア。杉とヒノキの2タイプがある。ガラスはやや透けるミストラル調



文教施設向けの商材も展示。幼稚園児用の流し台は低く、温かな色使いと使いやすさを兼備する

